



しがCO₂
ネットゼロ
ムーブメント

滋賀県からの情報提供

令和6年度の補助金や支援制度等

ネットゼロフォーラムしが
令和6年3月21日(木)
滋賀県CO₂ネットゼロ推進課

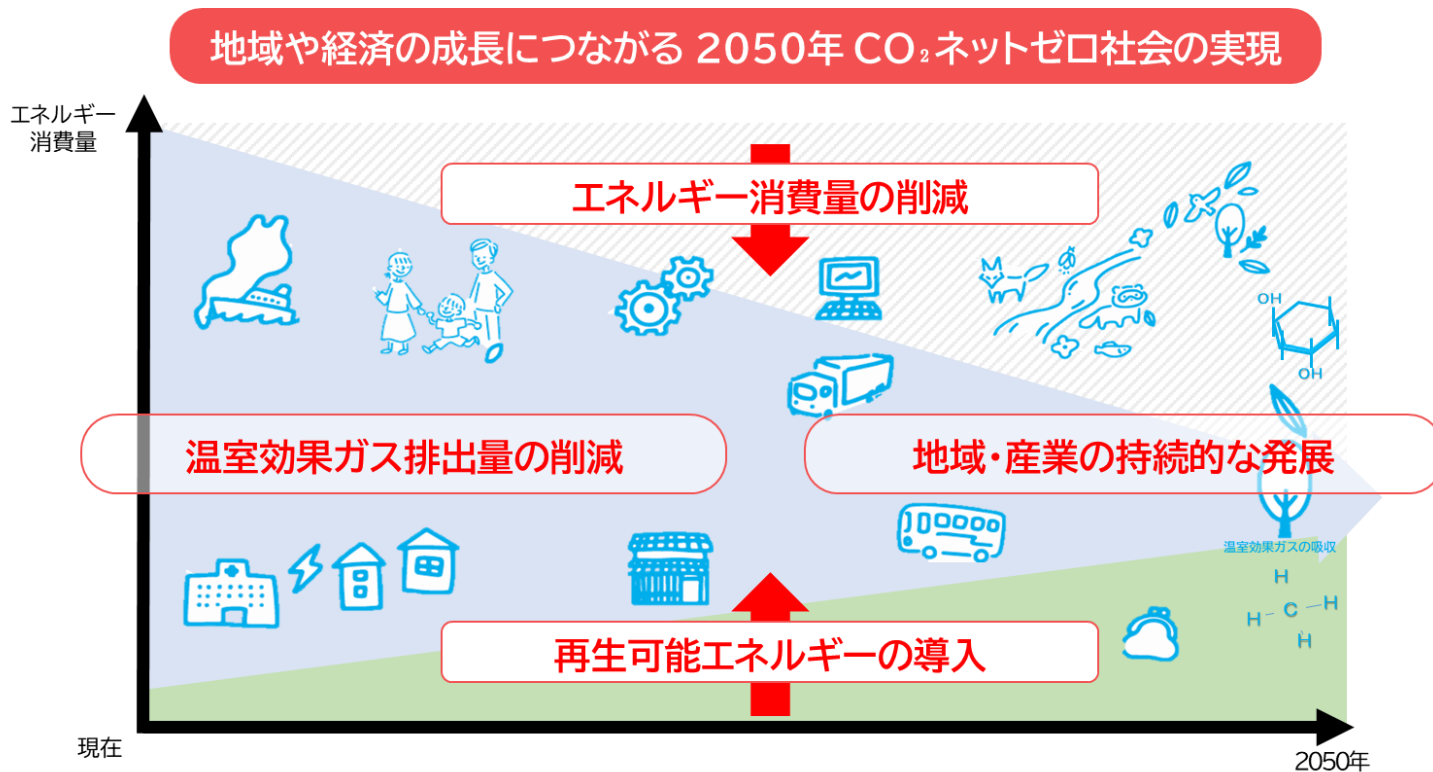
目次

1. 滋賀県の目標と進捗状況
2. 令和6年度における事業者向け県施策
3. 令和6年度ネットゼロフォーラムしが

1. 滋賀県の目標と進捗状況



滋賀県の目標 ～2050年～

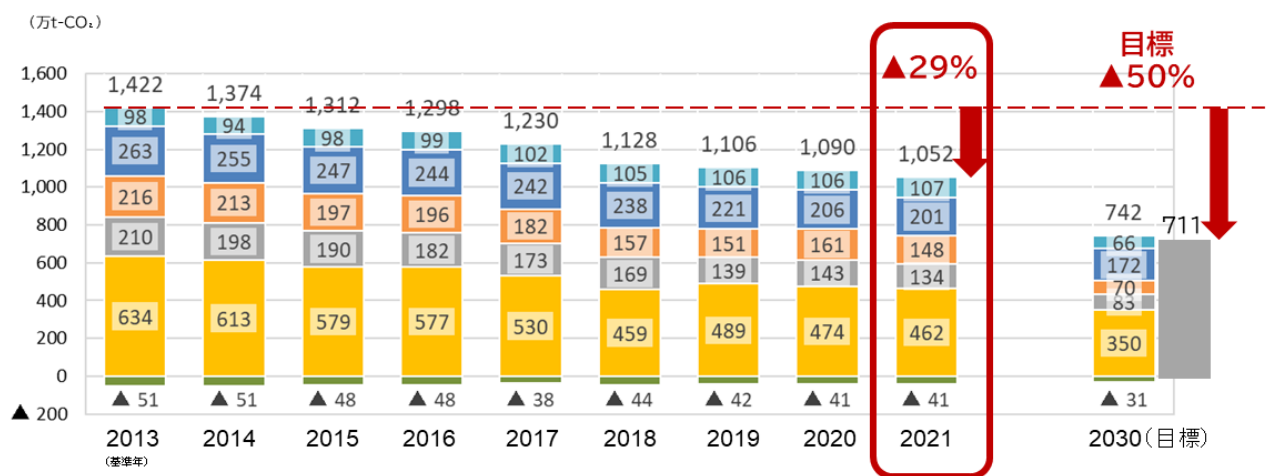


重視する 視点

- 環境・経済・社会のバランスがとれた持続可能な滋賀の実現 **【持続可能】**
- 省エネ・再エネなど関連産業の振興によるグリーンな経済成長の実現 **【グリーン・カバー】**
- 地域のあらゆる資源が地域内で利活用される地域循環社会の実現 **【地域循環】**

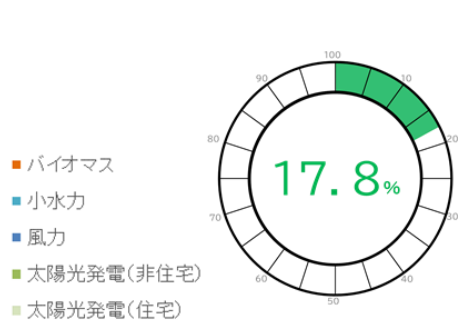
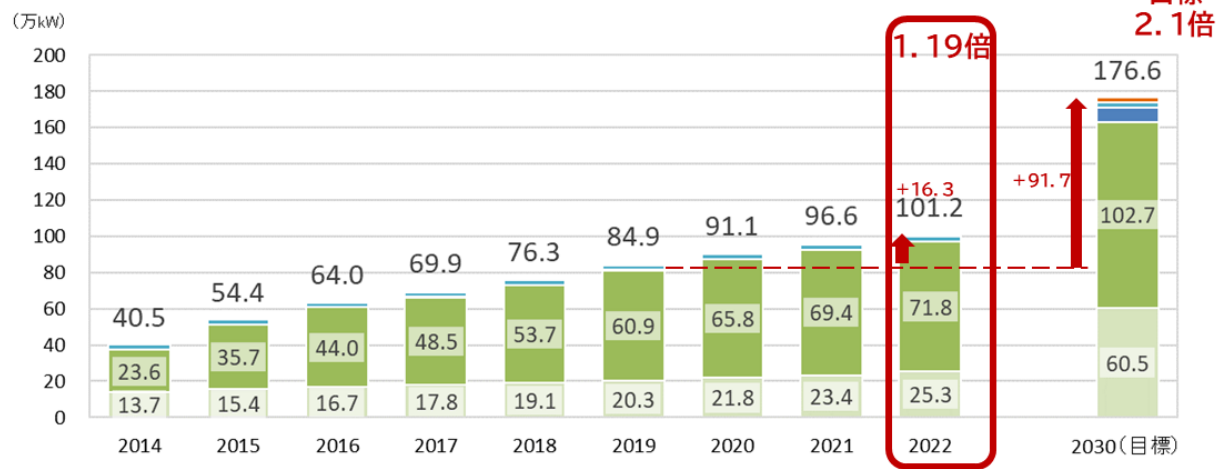
滋賀県の目標 ~2030年度~

■温室効果ガス排出量 ※実績値の詳細報告については、「滋賀県における温室効果ガス排出実態(2021年度)について」を参照



※2013年度から2021年度までの吸収量は森林吸収量(林野庁提供データ)のみの値

■再生可能エネルギー導入容量

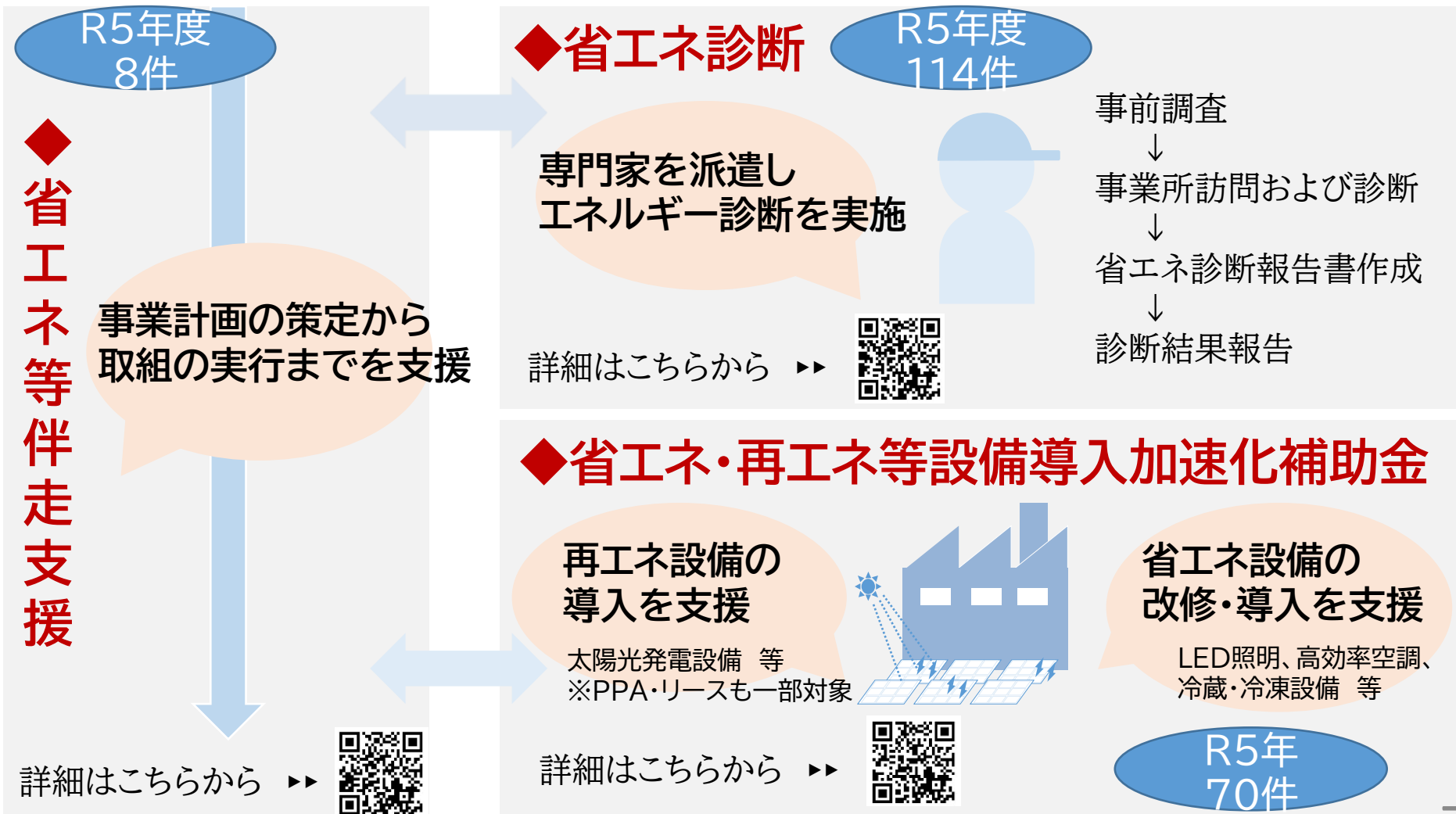


※目標値に対する進捗は、57.3%

2. 令和6年度 事業者等向け県施策

事業所省エネ・再エネ等推進加速化事業

- 事業所における計画的な省エネルギー化・再生可能エネルギー導入をワンストップで支援
- 温室効果ガスの排出抑制に寄与するとともに、企業価値の向上に期待



次世代自動車普及促進事業補助金

国等の補助金との併用も可能！

個人向け

滋賀県内に住所を有する個人の方

詳細はこちら！



補助対象	種類	補助金額	補助要件
次世代自動車	電気自動車(EV)	10万円	「太陽光発電」および「V2H」の導入
	プラグインハイブリッド自動車(PHV)	10万円	
	燃料電池自動車(FCV)	20万円	「V2H」の導入

<申請受付先／お問合せ先>
(公財)淡海環境保全財団 TEL: 077-569-5301

法人・個人事業者向け

滋賀県内に事業所を有する法人または個人事業者等の方

詳細はこちら！



補助対象	種類	補助金額	補助要件
次世代自動車	電気自動車(EV)	10万円	条例に基づく「自動車管理計画」の策定
	プラグインハイブリッド自動車(PHV)	10万円	
	燃料電池自動車(FCV)	20万円	
充電設備	急速充電設備	30万円 (設備購入費の1/2以内)	—
	普通充電設備	10万円 (設備購入費の1/2以内)	—

<申請受付先／お問合せ先>
(公財)滋賀県産業支援プラザ TEL: 077-511-1424



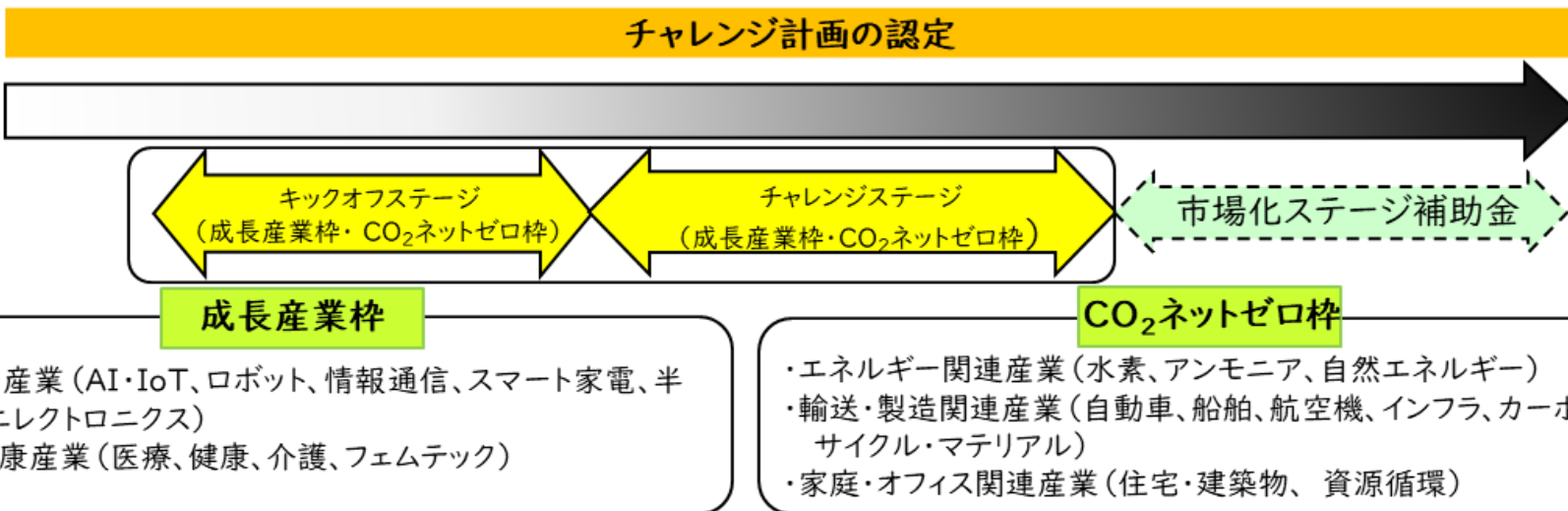
中小企業振興資金貸付金 政策推進資金(CO₂ネットゼロ推進枠)

中小企業者等が、省エネルギー設備、再生可能エネルギー設備、蓄電池およびCO₂排出量削減に取り組むために必要な設備の導入を図るための資金

融資対象者	<p>滋賀県内に事業所があり、6か月以上継続して事業を営んでいる中小事業者で、県が行う「しがCO₂ネットゼロムーブメント」の取組に賛同するとともに、次のいずれかに該当する者</p> <p>①下記(1)(2)(3)に掲げる設備を導入しようとする者</p> <p>(1) 省エネルギー設備</p> <ul style="list-style-type: none">ア 熱源設備・熱搬送設備(高効率ボイラー、ヒートポンプなど)イ 空調設備・換気設備(高効率空調、外気冷房システムなど)ウ 給排水設備・給湯設備・冷凍冷蔵設備(高効率給湯器など)エ 発電専用設備・受変電設備・コージェネレーション設備(コージェネレーション設備、燃料電池など)オ 照明設備(Hf型蛍光灯、LEDなど)カ 昇降機設備(インバータ制御システムなど)キ 建物(高断熱ガラス、建物の断熱強化など)ク BEMS(ビルエネルギー管理システム) <p>(2) 再生可能エネルギー設備</p> <p>(例)太陽光発電設備、風力発電設備、小水力発電設備、地熱利用空調システム、太陽熱給湯設備、バイオマス発電設備など</p> <p>(3) 蓄電池(リチウムイオン電池等)</p> <p>②CO₂排出量削減を図るために必要な設備を導入しようとする者</p> <p>(例)エコカーの購入など</p>
融資限度額	1,000万円(ただし、蓄電池については8,000万円)
融資利率	年1.00%
信用保証料	必要に応じて保証協会の保証つき 保証料率 年 0%~ 1.40%
融資期間	10年以内(据置2年以内)
担保・保証人	保証協会または金融機関の定めるところによる
受付機関	各商工会議所・各商工会・中小企業団体中央会

プロジェクトチャレンジ支援事業

- 中小企業等の技術開発を促進し、製品の高付加価値化、新分野への進出、新産業の創造等を支援するため、県内中小企業者等が行う新製品、新技術の開発に対して、「研究開発補助金」「技術支援」「制度融資」の支援を実施。
- CO₂削減に資する研究開発(CO₂ネットゼロ枠)や、デジタル産業、医療・健康産業において今後成長が見込まれる分野(成長産業枠)として研究開発を積極的に支援。



「研究開発補助金」の概要

事業区分	キックオフステージ	チャレンジステージ
補助限度額	100万円	2,000万円
補助率	<単独研究> 1/2以内 <共同研究> 2/3以内	
補助対象経費	原材料費、機械装置・工具器具費、 外注費、研究開発委託費等	

R5年度「研究開発補助金」採択事業 (CO₂ネットゼロ枠抜粋)

企業名	事業名
(株)オーケーエム	「CO ₂ ネットゼロ社会」に貢献するアンモニア(液・ガス)用バルブの開発
(株)アヤハエンジニアリング	無地シート用AIリアルタイム欠陥検出機能搭載ラインセンサーカメラ研究開発
島本微生物工業(株)	農作物病害菌防除に資する土壌改良剤の開発

近未来技術等社会実装推進事業

- 滋賀県内をフィールドに、IoT、AI、自動運転、ドローン、6G、CO₂削減に資する技術など、近未来技術等の社会実装に向け、企業等からの申請に基づく実証実験等の経費に対して助成し、事業化に向けた取組の促進を図る。
- 「CO₂ネットゼロ枠」により、複数事業者連携によるプロジェクトの組成や伴走支援を強化し、水素をはじめとするCO₂ネットゼロ関連の取組を加速させる。
- さらに、新たにスタートアップ枠を設定し、イノベーションを生み出すと共に、CO₂ネットゼロに貢献するスタートアップ企業を支援する。

	補助下限額	補助限度額	補助率	補助対象先	予算額
通常枠	100万円	1,000万円	1/2	企業等	3,000万円
CO ₂ ネットゼロ枠	100万円	2,000万円	2/3	企業等	3,000万円
スタートアップ枠	100万円	2,000万円	2/3	企業等	3,000万円

R5年度取組事例 (CO₂ネットゼロ枠)

企業名	事業名
東レ・カーボンマジック(株)	AAM向けブレード開発における回転試験評価の実施
(株)ユニックス	大気中CO ₂ の分離回収装置の開発

水素社会づくり推進事業

■ 背景・趣旨

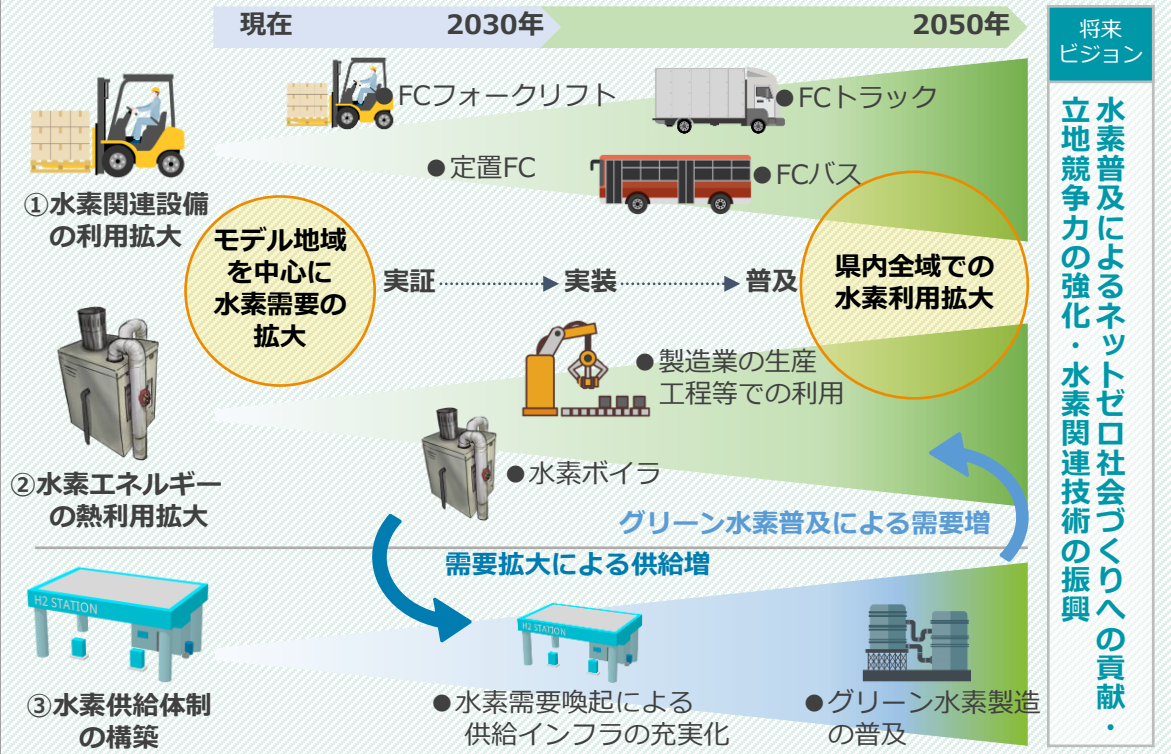
- 「滋賀県CO2ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例」において水素エネルギーの利用促進を位置付け
- 本県のポテンシャルを活かした水素エネルギーの利活用の拡大

水素の利活用観点から整理した滋賀県のポテンシャル



■ 水素の利活用拡大に向けた取組の方向性

- 工場や物流拠点が集中する地域からモデル地域を選定し、水素関連設備の利活用の可能性を検討
- 利活用の検討と併せて、既存インフラの活用も含め、面的な利活用に資する水素供給体制を検討



■ これまでの取組

- 平成29年～、関連セミナー等の水素に関する情報を発信
- 令和3年度、令和4年度と産学金民公等の関係者からなる「しが水素エネルギー研究会」を開催し、意見交換を行いながらプロジェクトの組成に向けて検討
- 令和5年度は「燃料電池フォークリフト」と「水素ボイラー等の熱利用機器」の2つのワーキンググループを開催し、水素エネルギーのサプライチェーンの構築に繋がる水素関連機器の導入モデルの検討

■ 令和6年度事業

水素エネルギー利活用推進事業

- 内陸工業県や交通の要衝といった特徴を活かした本県の水素社会づくりの推進に向けて、県内での水素エネルギーの利活用の促進につながるモデル事業を実施

水素サプライチェーン構築に向けた拠点整備プロジェクト創出事業

- 国の水素基本戦略を踏まえ、水素サプライチェーン構築に向けたロードマップの作成やプロジェクト組成の検討

滋賀県における水素エネルギーに関する情報はこちら



<https://zeronavi.shiga.jp/renewable-energy/hydrogen/>

水素に関する貴社の取組情報等がございましたら、ぜひご連絡ください。

びわ湖カーボンプレジット普及促進事業

- ・ 滋賀県内で創出されたJ-クレジットを「びわ湖カーボンプレジット」と称し、普及促進
- ・ 「つくる(創出)」「つかう(活用)」両輪の拡大を図り、CO₂排出量の「見える化」を促進

■ びわ湖カーボンプレジット登録制度

□ 県内のJ-クレジット創出・活用の取組を登録・紹介する県制度

【登録のメリット】

- 県HP(ゼロナビしが)掲載による取組PR
- 登録認定書 + 県産材で作成した登録楯を贈呈



県制度で取組PRを応援!



■ びわ湖カーボンプレジット活用支援事業

□ 県内で供給される商品(製品、サービス、イベント)に対し、びわクレ(J-クレジット)を活用することで商品価値を高めるための伴走支援(無料)を実施します。

- 活用支援・相談窓口の設置
- 勉強会開催
- 伴走支援



知識・事務面の支援!



クレジットの専門家が相談対応、伴走支援を実施!



しがCO₂ネットゼロみらい賞

表彰制度を通じた取組の「見える化」「水平展開」

- CO₂ネットゼロ社会づくりに関して優れた取組を行った個人や事業者、団体等の功績をたたえるとともに、優良事例として広く紹介することで、取組等の「見える化」を図り、ムーブメントの輪を広げることを目的に実施。
- 主体的な取組、製品やサービス等に対して表彰を実施し、フォーラム、県HP、パンフレットなどで周知。

【表彰件数(令和5年度)】

- 先進導入・実践部門： 2社
- 製品・サービス部門： 2社
- 地域づくり部門： 1団体



※写真はR4年度



しがCO₂ ネットゼロムーブメント 令和5年度しがCO₂ネットゼロみらい賞 受賞者決定

先進導入・実践部門

■ パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社
ビューティ・パーソナルケア事業部 彦根工場

— シェーバーの刃の生産工法の変更によるCO₂排出量削減を削減 —

○ 製造するシェーバーの外刃は、従来、ステンレス板をプレス加工後に熱を加えて曲げる工程が必要であったが、これまでの技術や経験の蓄積・開発努力により、**常温での曲げ加工に成功**。

○ **加熱電力および刃の製造工程の削減**につながり、**CO₂削減に寄与**。

○ また、屋根上タイプとカーポートタイプの太陽光発電パネルを設置し、正門付近に**発電量を表示**することで、**従業員や地域に向けた見える化**も行っている。

Before: 工程①~④ → 工程⑤ (加熱曲げ) → 工程⑥ (熱処理)

After: 工程①~④ → 工程⑤ 常温曲げ

CO₂削減効果
99.4t-CO₂/年

しがCO₂ ネットゼロムーブメント 令和5年度しがCO₂ネットゼロみらい賞 受賞者決定

製品・サービス部門

■ 滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合

— 使い捨てプラスチックを無くすことによるCO₂削減貢献 —

○ **2030年までに使い捨てプラスチックアメニティの提供ゼロ**を目指す。

○ 「おもてなし」の一環であるアメニティについての取組について、琵琶湖のヨシから作られたメッセージカードを部屋置きし、**宿泊者にも理解と協力を促す**。

○ 組合のなかでは、**使いなれたアメニティを持参いただく「ライフスタイル型」の滞在の促進、歯ブラシをムギ由来のものに変更**する等、具体的な取組も進む。

部屋置きメッセージカード

CO₂削減効果
25.51t-CO₂/年

滋賀県地球温暖化防止活動推進センター・ 推進員による啓発活動

～啓発活動により、県民等の地球温暖化の「自分ごと化」と「行動変容」を促す～



出前講座のプログラム一覧が掲載された教材集

イベント等での啓発活動	自治体、自治会等が開催する各種イベントの場での啓発活動
学校・地域向け出前講座	子どもから大人まで様々な受講団体の要望にお応えしてプログラムを実施
夏休み自由研究講座	小学校4～6年生を対象とした講座(保護者と一緒に参加)
うちエコ診断	資格を持つ「うちエコ診断士」が、環境省の専用ソフトを使い、ご家庭のライフスタイルに合わせた具体的な省エネ対策をわかりやすく提案。自宅、自治会、職場、イベント会場などで診断。
ネットゼロまちづくりの推進	「まちづくり活動」の中でネットゼロに向けて取り組む地域の取組をコーディネート(「しがCO2ネットゼロまちづくり宣言」を行った地域:5地域)
企業向けセミナー	少人数制の「地域脱炭素経営実践セミナー」を開催

県ウェブサイト「ゼロナビしが」

令和4年12月に開設

企業・団体の方向けページ

補助金

各企業の取組事例

支援制度

びわ湖
カーボンプレジット

「情報交換の場」「本フォーラムの情報」はこちらから

情報交換の場

各種情報

賛同者申込

ゼロナビしが しがCO₂ネットゼロナビゲーション

地球温暖化

しがCO₂ネットゼロ
ムーブメント

ネットゼロ
アクション特集

一般家庭・地域向け

企業・団体向け

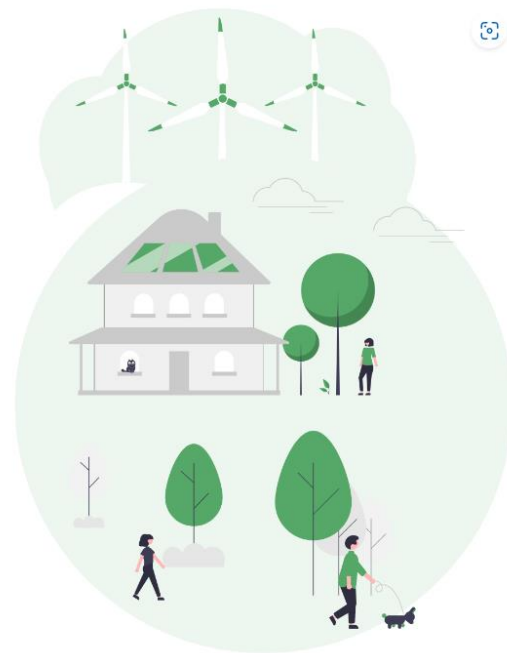
再生可能
エネルギーなど



しがCO₂
ネットゼロ
ムーブメント

しがのCO₂を、実質ゼロに。

ロゴマーク紹介ページ >



CO₂ ネットゼロのプラットフォームサイト



「見える化」「情報交流」の促進

ウェブサイトURL
<https://zeronavi.shiga.jp/>



「取組事例ページ」への投稿のお願い

取組事例一覧のページ

製品やサービスの紹介もしていただけますので、PRツールとしてぜひご活用ください！

取組事例一覧

キーワードで検索

地域

- 草津市 (1)
- 多賀町 (2)
- 米原市 (1)
- 高島市 (1)

業種

- 建設業 (1)
- 製造業 (5)

取組内容



HIJ.株式会社

滋賀県犬上郡多賀町多賀1835-10

建設業 製造業



川重冷熱工業株式会社 滋賀工場

滋賀県草津市青地町1000番地

製造業



アストラゼネカ株式会社 米原工場

滋賀県米原市三吉215-31

各企業の取組事例 詳細ページ

製造業

新旭電子工業株式会社

滋賀県高島市新旭町薬園2588

自社のネットゼロ取組



企業団体情報

【事業内容】

あらゆるプリント配線板の製造を通じてエレクトロニクス社会の基盤を支える専門メーカー
銅スルーホールプリント配線板/両面ノンスルーホールプリント配線板/多層プリント配線板/金属ベースプリント配線板

取組内容

基板製造ラインにおける新規工法の導入で省エネ・省力化を実現

2000年6月に公表した環境方針に基づき、事業活動における電気エネルギーの効率化、省エネルギー化を進めることで、CO₂の発生を抑制し、地球温暖化の防止に努めるなど、地球環境の保全の取組を全社的に進めています。
基板製造において両面同時にインクコートと熱乾燥が可能な生産ライン（ソルダレジストライン※）を導入し、生産性の向上と電気消費量の半減、工程作業人員の削減を実現しました。
そのほか、再生可能エネルギー（太陽光発電）の導入やスクラパーファン（排気処理装置）のインバーター化を進めるなど、省エネに向けた設備導入についても積極的に進めています。
照明のLED化や遮熱塗料による工場の屋根塗装、さらにはSDGsの取組を通じた社員教育や家庭の資源ごみの回収など、製造工程と併せて様々な取組が実践されています。

※ソルダレジストラインとは、プリント配線板の表面を覆うインク（一般的には緑色）を塗布する工程。

●● 取組事例をさがす／投稿する

県内の企業や団体で取り組まれている「自社の省エネ取組」「自社の省エネ製品・サービス」「やりすることができます。

取組事例（企業・団体一覧） >

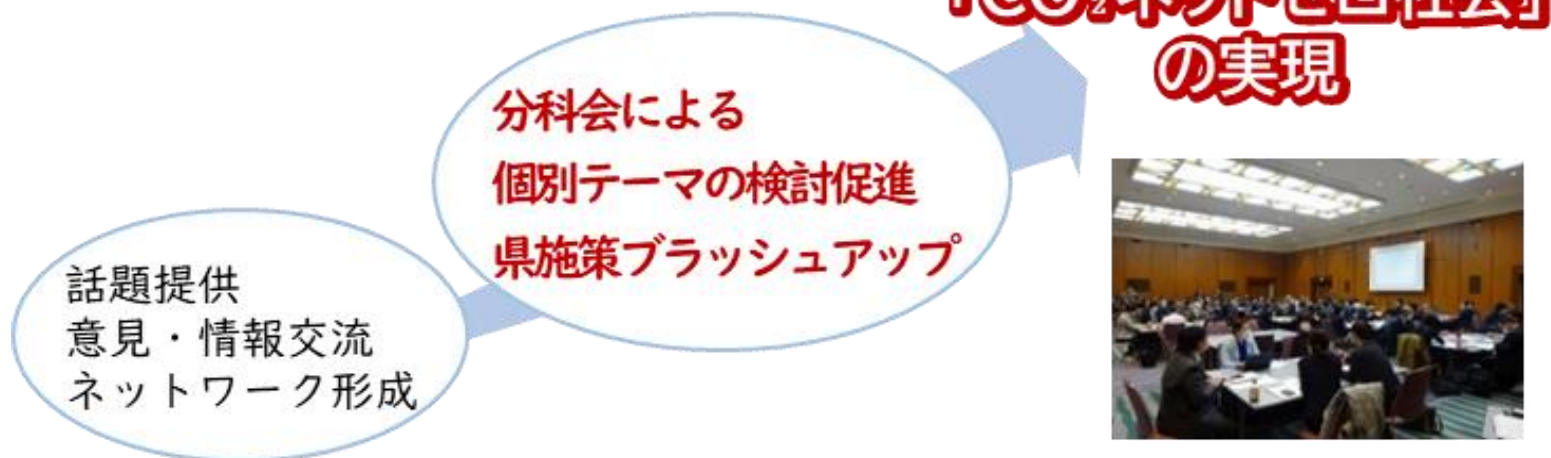
取組事例を掲載したい方はこちらから >

取組事例を投稿される場合は、まずは
こちらからユーザーID取得申請してください

3. 令和6年度 ネットゼロフォーラムしが

☑ ネットゼロフォーラムしがについて…

- 次年度も、CO₂ネットゼロにかかる
意見・情報交流の場として継続運営！
- **全体会(2回)・分科会(各3回)**開催を予定



☑ 予定する分科会テーマ

- 分科会テーマは2つの「見える化」
 - ⇒「見える化」の意義を共有
 - ⇒「見える化」に向けて一歩踏み出すための支援についても実施する！

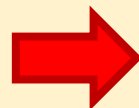
予定

分科会 A

『事業活動の見える化』

分科会 B

『商品・サービスの見える化』



それぞれの
「算定(見える化)」
を支援！！！！

ぜひ次年度も全体会・分科会ともにご参加ください！

